

レジメンcode:	C03-17	備考
適応がん種:	頭頸部癌	
レジメン名:	Pembrolizumab(6週間)	
間隔:	6週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	キイトルーダ	400	mg/body	点滴(30分)	d1

### day1

- 1) 生食 20ml 1 A  
ポート確認
- 2) 生食 50ml 1 本  
ルート確保
- 3) キイトルーダ 400 mg/body  
生食 50ml 1 本  
主管① 点滴 30分 インラインフィルター必須
- 4) 生食 50ml 1 本  
フラッシュ用
- 5) ヘパリンNaロック 10ml 1 筒  
ルートロック

〈所要時間 約1時間〉

### 【キイトルーダ】

- \*インラインフィルター(0.2~5  $\mu$ m)を使用する。
- \*調製時、又は希釈後に振盪により微粒子が生成される可能性があるため、バイアルは振盪せず、激しく攪拌しない。
- \*希釈後の最終濃度1~10mg/mlとする。
- \*生食又は5%ブドウ糖に溶解する。同一点滴ラインを使用して他の薬剤を併用同時投与しない。
- \*希釈後、25°C以下で6時間以内または2~8°Cで合計96時間以内に使用する。
- \*有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連など)対処アルゴリズム(国内臨床試験における)を参照する。
- \*臨床試験での検査スケジュール、投与延期または休薬基準を参照する。

<国際共同第Ⅲ相試験 KEYNOTE-048試験>

観察項目	治療 開始前	治療サイクル（1サイクル21日間）						治療 終了  中止時 来院
		1	2	3	4	5	6	
		サイクル6以降、 サイクル5-6の 繰り返し						
バイタルサイン	○	○	○	○	○	○	○	○
12誘導心電図	○							
ECOG Performance Status	○	○	○	○	○	○	○	○
妊娠検査(尿中又は血清β-hCG)	○							
凝固系検査(PT/INR及びaPTT)	○							
血液学的検査/血液生化学的検査	○		○	○	○	○	○	○
尿検査	○		○		○		○	
甲状腺検査(T <sub>3</sub> 又はFT <sub>3</sub> 、FT <sub>4</sub> 及びTSH)	○		○		○		○	
画像評価①	○				○		○	○

バイタルサイン：体温、脈拍、呼吸数、体重、血圧、身長(スクリーニング時のみ計測)

血液学的検査：ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画、赤血球数、好中球絶対数、リンパ球絶対数

血液生化学的検査：総蛋白、アルブミン、ALT、AST、ALP、HCO<sub>3</sub>、総ビリルビン、直接ビリルビン(総ビリルビンが基準値上限を超えた場合)、BUN/尿素、クレアチニン、尿酸、Na、K、Cl、Ca、Mg、P、血糖値

尿検査：潜血、糖、蛋白、比重、顯微鏡検査(異常値の場合)

①：9週以降6週毎、12ヵ月経過後は9週毎

\*上記項目以外にも、ACTH、血中コルチゾールの検査も定期的に行うこと。